

令和5年度「杜の都の学校教育」が目指すもの
たくましく、しなやかに自立する子供を育てる

教育目標

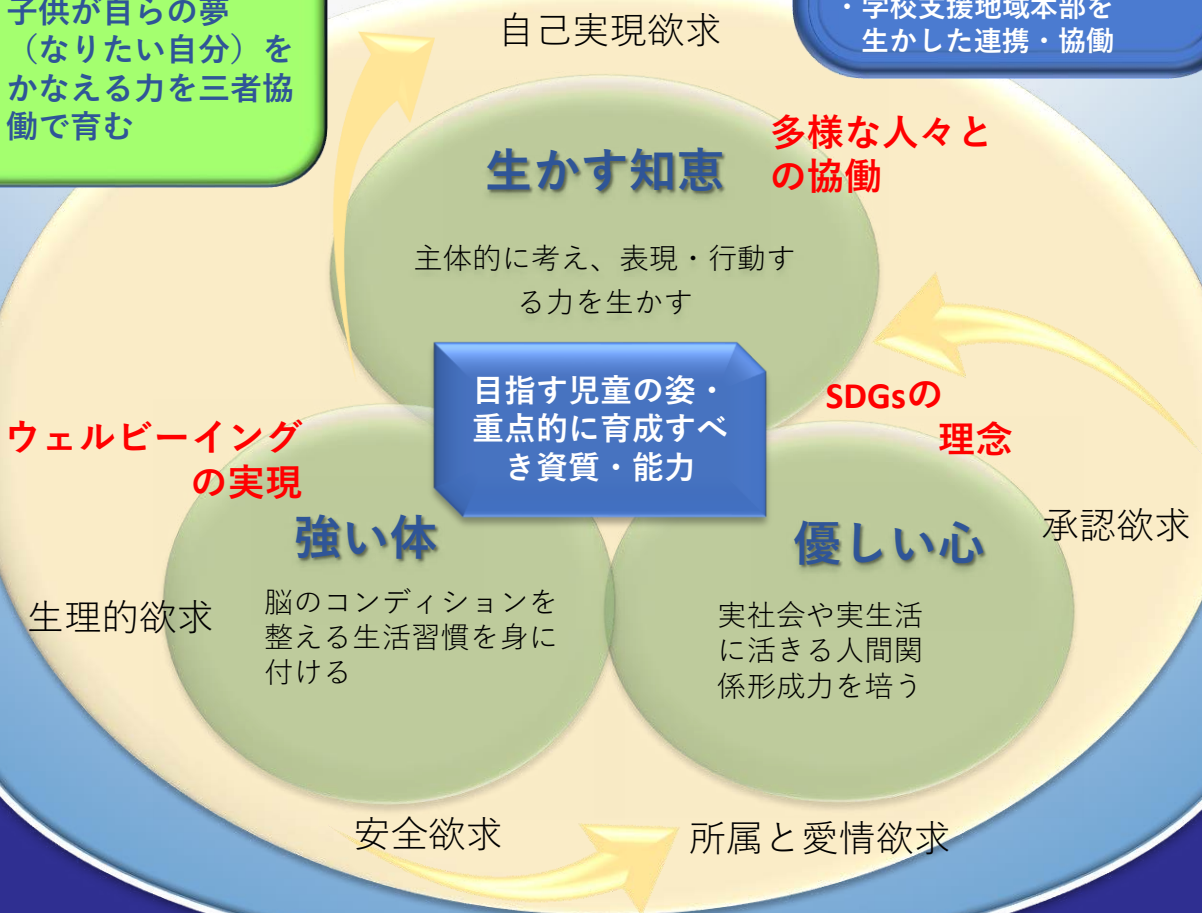
優しい心と強い体を持ち、知恵を生かし、
自らの夢（なりたい自分）をかなえる子供の育成

協働型学校評価 到達目標

子供が自らの夢
（なりたい自分）を
かなえる力を三者協
働で育む

学校運営協議会

- ・学校運営の基本的方針の承認
- ・学校関係者評価
- ・学校支援地域本部を生かした連携・協働



地域の基盤

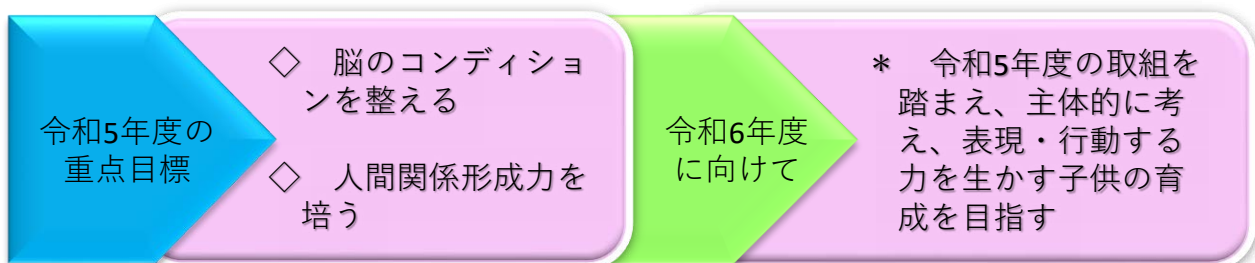
学校支援地域本部の支援と父母教師会の活動
学校ボランティア防犯巡視員の見守り
学びを支える地域の力 児童館・大学等との連携

令和5年度 協働型学校評価に向けて

協働型学校評価の到達目標 子供が自らの夢（なりたい自分）を かなえる力を三者協働で育む

子供たちの取組、それを後押しする教職員・保護者・地域の方々の取組

| | |
|--|--|
| <p>「生かす知恵」を身に付けた子供 ◇主体的に考え、表現・行動する力を生かす <u>プラス回答割合85%以上にする</u></p> | <p>◎各学年の教育プランに則し、保護者や地域の方々と連携し、実社会・実生活を足場にした「社会に開かれた教育課程」を通して、子供たちが主体的に考え、表現・行動する力を培えるよう、指導・支援する。 ○思いやりや優しさなどの感性、他者との協働、自分なりの試行錯誤などから主体的に考え、表現・行動できるようにする。 ○道徳的価値について考えを深め、考えたことをこれからの生活や学習に主体的に生かそうとする。</p> |
| <p>「優しい心」を持つ子供 ◇実社会や実生活に生きる人間関係形成力を培う <u>プラス回答割合90%以上にする</u></p> | <p>◎保護者や地域の方々と連携し、各教科の学習や「児童会若葉会行動宣言」等を通して、子供たちが人間関係形成力を培えるよう、指導・支援する。 ○「行動宣言」の実行 「十人十色」「責任」「思いやり」 ○「進んで挨拶」と「正しい言葉遣い」の励行</p> |
| <p>「強い体」を持つ子供 ◇脳のコンディションを整える生活習慣を身に付ける <u>プラス回答割合85%以上にする</u></p> | <p>◎保護者や地域の方々と連携し、各教科の学習や「健康トライアングル」等を通して、子供たちが脳のコンディションを整える生活習慣を身に付けられるよう、指導・支援する。 ○「健康トライアングル」の実践 「しっかり食事」「たっぷり運動」「ぐっすり睡眠」</p> |



具体的な取組

◇「強い体」～脳のコンディションを整える

- ・年間を通して「健康トライアングルの日」の取組にカードを使った振り返りを大切にする。
- ・体力テストにより児童の実態を把握し、日常の運動に生かす。
- ・「長縄チャレンジ」や「短縄チャレンジ」などのように、楽しくできる日常運動を実践する。
- ・学校保健委員会における校医の先生方からの御提言を踏まえ、望ましい「食習慣」「運動習慣」「生活習慣」の定着化を推進する。
- ・各種検診等により、児童の健康実態の把握に努める。
- ・地域公開セミナーを生かして脳科学の知見を地域と学校・児童とが共有する。

◇「優しい心」～人間関係形成力を培う

- ・榴岡小学校「行動宣言」の日常的な意識化を図る。
- ・「つつじまつり」や「つつじタイム」などの異年齢による活動を大切にする。
- ・校内支援委員会、教育相談、スクール・カウンセラーによる相談などの体制により、年間を通して児童理解、保護者との連携を図る。
- ・「気持ち調査」により、児童の心の様子を把握し、不安やいじめの解消に向けた取組を行う。